

DEPARTMENTS

香川大学工学部では 1年生から 専門分野を学べます。

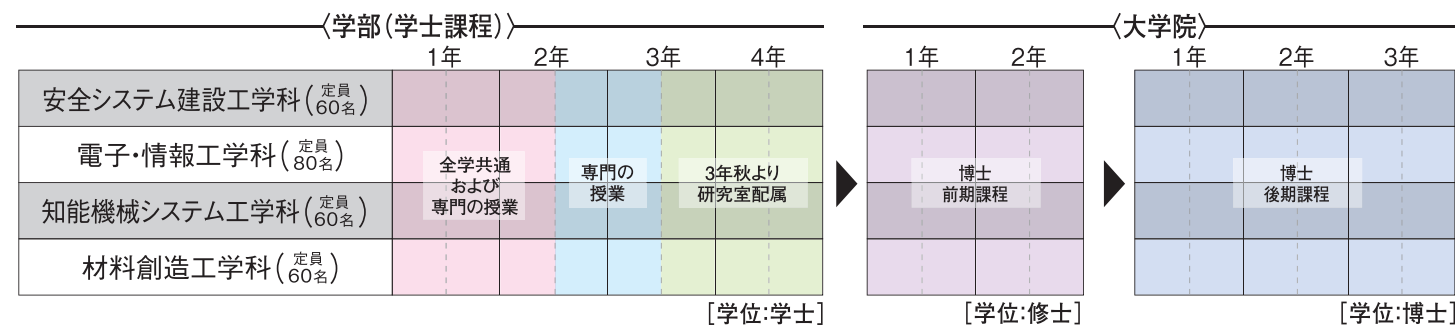
専門分野の基礎的な研究は早くから積み重ねることが大事です。香川大学工学部では共通科目に加えて1・2年生でも学科ごとに専門科目を学んでいきます。入学時に4つの学科に分かれているのも、専門性を早くから身につけ、研究を深めてほしいという思いがあるからです。香川大学の工学部で扱うジャンルは幅広いので、あなたに合う分野を見つけやすいのも特徴です。パンフレットだけでなく、ホームページや実際のオープンキャンパスで、工学部の本当の姿に触れてみてください。

香川大学工学部長
増田 拓朗



4つの学問領域で自分の興味を深めよう。

工学と言っても学べる分野は幅広いから、香川大学工学部では大きく4つの学科に分けています。1年生から段階的に専門分野を学び、3年の秋には各研究室に配属。卒業に向けて自分の研究を究めます。さらに学びたい人には、大学院博士課程(前期・後期)を設置しています。



安全システム建設工学科

「自然環境マネジメント分野」、「住環境デザイン分野」、「建設環境基礎分野」の3つの分野で構成されています。建設工学に関する基礎的技術に加え、自然と共生する安全で豊かな住環境を構想・構築し、安全安心、生活文化、空間快適性などの質的価値の高い住空間および都市・田園空間を創出、再生できる技術者の育成を目指した教育を行います。

取得可能な資格

- 1級・2級・木造建築士(受験に必要な実務経験年数の短縮)
- 測量士(1年間の実務経験後資格取得)・測量士補(資格取得可能)
- 施工管理技士(受験に必要な実務経験年数の短縮)
- 1級・2級舗装施工管理技術者(受験に必要な実務経験年数の短縮)
- 高等学校教諭一種免許状(理科、工業)

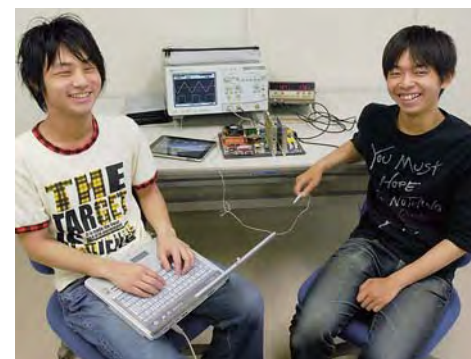


知能機械システム工学科

機械工学の基礎として解析力、力学、制御、設計・製図を身に付け、その上で電気電子、情報といった機械を智能化する分野を学びます。研究室は微細機械から宇宙まで広範囲な分野があり、卒業研究や大学院の研究でそれらの一つに取り組み、高度な技術者として成長できます。このため、多くの先輩が、自動車、電機、情報や鉄鋼などの一流メーカーで活躍しています。

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(情報、工業)



電子・情報工学科

情報、電子通信の分野を学べる学科です。まず1年半の導入・基礎学習によって自己適性と興味分野をじっくり見極めましょう。2年後半に情報系を主に学ぶ「情報環境コース」と電子通信系を主に学ぶ「電子情報通信コース」に分かれます。学科の伝統である信頼性工学も学び、安全安心な情報通信システムの技術を身に付けてください。幅広い分野の職場で技術者として活躍できます。

取得可能な資格

- 無線従事者(資格取得可能)(第1級陸上特殊無線技士、第2級海上特殊無線技士)
- 電気通信主任技術者(試験科目免除)(伝送交換主任技術者、線路主任技術者)
- 工事担任者(試験科目免除)(アナログ・デジタル総合種、デジタル第1種~デジタル第3種、アナログ第1種~アナログ第3種)
- 技術士(一次試験免除)
- 高等学校教諭一種免許状(情報、工業)

※学科名は学年進行で変わります。
※学科名の変更に伴う教育・研究内容の変更はありません。



材料創造工学科

情報通信機器の発展、輸送機械の進化、医療の根幹を変えるナノテクノロジーなど、新機能材料の創造は常に先端技術を牽引しています。材料創造工学科では、従来、材料系、機械系、電気系、化学系、生物系、物理系などで分けて学んでいた材料系を学際的・有機的に統合し「環境材料化学分野」、「機械材料科学分野」、「光・電子材料科学分野」の三分野にまとめ、視野の広い新しい視点での教育実践を行います。

取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(理科、工業)

大学院を知ろう!

学部卒業生の5割が進学! 大学院工学研究科って どんなトコ?

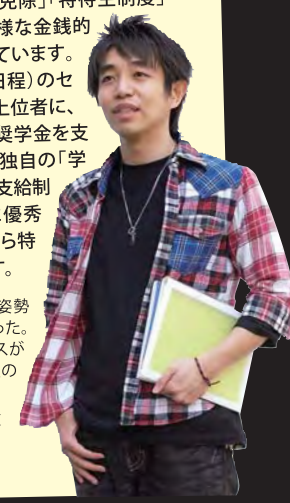
学部での4年間で学んだことを、より専門的な研究開発能力にまで高めるために、大学院工学研究科では4つの専攻を設けています。学部での4学科とつながっているので、スムーズな研究移行ができるのが特徴です。大学院は博士前期課程と博士後期課程に分かれ、前期を修了(標準修業年限2年)すると修士の学位が、後期を修了(標準修業年限3年)すると博士の学位が授与されます。早期修了制度や奨学金制度など、研究に打ち込むためのサポート体制も整えています。



学費のサポートも 充実しています!

「入学科・授業料免除」「特待生制度」「奨学金」など多様な金銭的支援制度を設けています。一般入試(前期日程)のセンター試験成績上位者に、返還義務なしの奨学金を支給する香川大学独自の「学部新入生奨学金支給制度」も創設。特に優秀な人は工学部から特待生に推薦します。

「日頃の勉学への姿勢が評価されてよかった。あなたにもチャンスがあります」と特待生の竹村明洋さん。
材料創造工学専攻
博士後期課程3年



海外に行こう!

香川大学工学部は海外の23大学と学術交流協定を結んでいます。毎年学生と教員がグループで協定校を訪問し、現地学生との交流を深めています。研究室では国際学会で学生による発表も行われます。研究を通して海外での幅広い経験ができるのは、工学部ならではの魅力です。

- 上海大学(中国)
- ハルビン工程大学(中国)
- 中国電子科技大学(中国)
- 長春理工大学(中国)
- 北京工業大学(中国)
- 武漢理工大学(中国)
- 南ソウル大学校(韓国)
- 韓国海洋大学校(韓国)
- ハンハット大学(韓国)
- 清南大学(韓国)
- ロバートゴッデン科学大学(フィンランド)
- ハルムスタッド大学(スウェーデン)
- サホア大学(フランス)
- ENSMCM(フランス)
- フランス・コンテ大学(フランス)
- コンピエーニュ技術大学(フランス)
- リモージュ大学(フランス)
- ミュンヘン工科大学(ドイツ)
- ボンライプス工科大学(ドイツ)
- トリフィエン大学(イタリア)
- チェンマイ大学(タイ)
- ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)
- トロント大学(アメリカ)

国際インターンシップ制度

海外の企業で実際に働きながら研修を行うこの制度は、香川大学工学部ならではの、過去、フランスの企業で4ヶ月間プロジェクトに従事した先輩もいます。海外で仕事と暮らしの両方を体験できるチャンスです。



企業出身の先生も多いので 実践的な4年間が過ごせます。

工学部は「実学」を目指しています。これからの学生には、自分の研究や技術が実際の社会にどう役立つのかを理解しながら、深く学んでほしいと思っています。工学部は新しいものを創る場所です。新しく何かを始めたいというあなたを待っています。